

プロパン新聞

産業報道出版株式会社

2013年(平成25年) 7月22日

配管図面もシステム化

簡単・低価格CADシステム

日本システムデザイン(大阪市中央区、藤澤信二社長)が開発した「LPGCad R1」は、簡単に正確な図面が作成でき、高度な保安管理機能も備えているLPGガス設備管理のための統合CADパッケージソフト。3年前の本格販売から、導入するLPGガス事業者が全国的に増えている。

日本システムデザイン

LPGガス業界では、ただ「手描き」であり、販売や保安管理などのシステムは紙。図面作成をシステム導入が進んだが、システム化しデータ管理すればよいが、図面作成用CADがないのが配管図面。またADは高価で専門的すぎ



操作は簡単。「手描き」からシステムへ

という難点があった。日本システムデザインは、二次元CADの世界標準であるAutoCADをベースとしたシステムを手がけてきた。LPGガス業界向け専用CADができないかとの声が寄せられ、低価格のCADシステムが登場したことから同社は、ノウハウを生かし安価で使いやすいLPGCad R1を開発した。LPGガス業界向けに特化したシステムであり、アイソメ図を描く機能は独自ノウハウによりシンボルや寸法線などを完全な形で等角投影図で表現する。

LPGガス業者が抱える配管図面に関する問題点は多い。配管図作成には製図に関する知識が必要のため、人材が必要。手描きは時間・労力がかか

り、精度・見栄えが劣る。

保存・管理面では大量の紙を抱え必要な時に取り出すのが苦勞。図面上に機器類の保安情報(設置日、使用期限、仕様など)の表現が困難で、設備改修による図面変更時に旧図面の活用・活用ができない。

図面作成や管理が手軽に

保安管理面でも重要な配管図面は、この業界で最も遅れている部分かもしれない。問題を一挙に解決するのがLPGCad R1だ。主な機能は次の通り。

【LPGガス設備工事の配管図面作成機能】アイソメ図、平面図、建物図を作成。

【図面管理機能】①作成済み図面を地域・顧客・工事別などで整理・保管②手描き図面のPDF、顧客・工事関連のデータ文書や写真を同時管理③住所・顧客名などのキーワードで、図面を探

せる探索機能付き――。

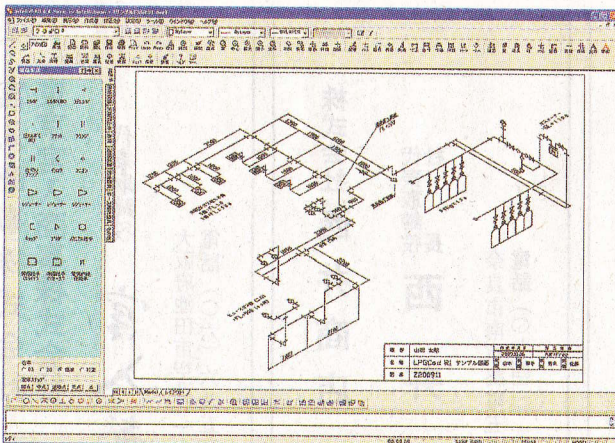
【保安管理機能】図面上の配管・機器に仕様・設置状況・使用期限などの保安管理情報が設定でき、マウスの指示でこれらの情報が見られる。保安管理情報はエクセルにレポート形式で出力できる。

は、社内の基幹システムとの連携で情報の有効利用ができる。配管情報(管種、口径、長さ)や機器情報を集計し積算することで工事見積書の作成も可能。定価は19万円(税抜き)。定期的な無償バージョンアップも行っている。

同システムは専門知識がなくても2、3日の練習で使いこなせる(容器やメーターなど機器シンボルを標準装備)。CADの標準フォーマット(DWG)を採用しているため、他社の図面も利用できる。拡張性の面で

同社ホームページにはLPGCad R1の操作方法の音声付きオートデモがある。試供版の提供や同社内セミナー、LMでの無料体験セミナーも適宜開催している。

【問い合わせ先】日本システムデザインCAD開発部Ⅱ大阪市中央区東高麗橋1番12号(北浜セントービル) 電話06-6941-1341 <http://www.nsdi.co.jp>



LPGCad R1の配管アイソメ図作成画面(アイソメ図ははめ込み)